※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０１

令和５年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ｃ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	数学Ｃ「Advanced」（東京書籍）						
副教材等	Advanced Buddy PRIME 数学Ｃ（東京書籍）、スタディサプリ（リクルート）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

予習→授業→復習のサイクルの中で，内容についてただ覚えるのでなく，なぜそうなるのかを自ら考えていく過程を大切にしてください。課題を解決する方法を，学んだ知識や経験を基に自ら作り出してください。それが見つからない場合は周りの人と協働で考えることも有効です。
復習の家庭学習として問題集を活用します。まずは、解答を見ないで自分で考えてみてください。そして解答を参照し，そこでもただ解法を覚えるのでなく，なぜそうするのかを考えてみてください。それで初めて数学的に問題を解決する力がつきます。また，教科書には学びを深めるためのシミュレーションや動画，統計ツールなどを含んだ「QR コンテンツ（D マークコンテンツ）」が用意されています。スタディサプリでも動画コンテンツが多数用意されています。家庭学習ではこれらを積極的に活用してください。
問題集用のノートを用意して，そこには答えだけでなく，途中の式，説明など結論に至る過程を書くようにしてください。それにより，数学的思考力および表現力が身につきます。なお，家庭学習の課題は定期的に提出を求めます。

２　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
a:知識・技能
ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と社会生活の関わりについて認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
b:思考・判断・表現
大きさと向きをもった量に着目し，演算法則やその図形的な意味を考察する力，日常の事象や社会の事象を数学化し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養う。
c:主体的に学習に取り組む態度
数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・ベクトルの考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・数学と社会生活との関わりおよび数学的な表現の工夫について認識を深めている。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。	・大きさと向きをもった量に着目し，演算法則やその図形的な意味を考察する力を身に付けている。 ・日常の事象や社会の事象を数学化し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を身に付けている。	・数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間						
前期期末						
後期中間	C１章 ベクトル	1節　平面上のベクトル 1　ベクトルの意味 2　ベクトルの加法・減法・実数倍 3　ベクトルの成分 4　ベクトルの内積 2節　ベクトルの応用 1　位置ベクトル 2　ベクトル方程式	a:・平面上のベクトルの意味，相等，和，差，実数倍，位置ベクトル，ベクトルの成分表示について理解している。 ・ベクトルの内積及びその基本的な性質について理解している。 b:・実数などの演算の法則と関連付けて，ベクトルの演算法則を考察することができ	小テスト 定期考査	ﾊﾟﾌｫ課題 定期考査	振り返りシート 問題集課題 ﾊﾟﾌｫ課題

※令和４年度以降入学生用

			る。 ・ベクトルやその内積の基本的な性質などを用いて，平面図形の性質を見いだしたり，多面的に考察したりすることができる。 c:・事象をベクトルの考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。			
後期期末	Ｃ１章 ベクトル	3節　空間におけるベクトル 1　空間における座標 2　空間におけるベクトル 3　位置ベクトルと空間図形	a:・座標及びベクトルの考えが平面から空間に拡張できることを理解している。 b:・数量や図形及びそれらの関係に着目し，日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え，ベクトルやその内積の考えを問題解決に活用することができる。 c:・事象をベクトルの考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。	小テスト 定期考査	ﾊﾟﾌｫ課題 定期考査	振り返りシート 問題集課題 ﾊﾟﾌｫ課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度